



よこどっ子

千葉市立横戸小学校
〒262-0001
千葉市花見川区横戸町 1005
TEL043-259-5588
学校だより第2号
令和7年4月30日(水)



豊かな心を育む「みどりの日」に

校長 平木 恵子

さわやかな風を感じる休み時間の校庭では、学年を超えて一緒に鬼ごっこをしたり、上級生と一年生が手を取り合い笑い合ったりする姿があちこちで見られます。桜の木があるよこどの森では、文字通り「花霞」がよこどっ子の進級・入学をお祝いしましたが、それからひと月、木々の緑がまぶしい季節となりました。

5月4日が「みどりの日」となったのは2007年のことですが、それまでは昭和天皇の誕生日である4月29日が「みどりの日」でした。昭和天皇が植物に造詣が深く、自然を深く愛していたことに由来します。「自然に親しむとともにその恩恵に感謝し、豊かな心を育む」ことを趣旨とすると、国民の祝日に関する法律に示されています。4月29日は「昭和の日」となり「激動の日々を経て、復興を遂げた昭和の時代をかえりみ、国の将来に思いをいたす」日になりました。60年以上続いた昭和は、太平洋戦争や天災など多くの苦難とそこからの復興の時代、東京オリンピックや大阪万博が開催され、高度経済成長を遂げた発展の歴史でもあります。政府広報によると「今日の日本は、このような時代の礎の上に築かれたものであり、昭和の時代を顧み、歴史的教訓を酌み取ることによって、平和国家、日本のあり方に思いをいたし、未来への指針を学ぶことは、我が国の将来にとって極めて意義深いこと」とされています。

ゴールデンウィークとも呼ばれるこの時期は、大型連休というまとまりとして捉えることが多く、それぞれの祝日の意味に目を向けることは少なくなりがちです。しかし、実は一つ一つに深い意味があり、思いが込められているのがわかります。

世界中どこでも「自然」は偉大ですが、それが「豊かな心」とつながるのは、四季の変化に富んだ日本の特徴だと感じます。自然に恵まれた本校でもその環境を大いに生かして子どもたちの豊かな心を育てていきたいと改めて感じます。

今年は昭和100年でもあります。激動の昭和を顧みて、平和について考え、未来への指針を学ぶことの意味も考えなければいけません。

この連休にご家庭でも自然を感じてリフレッシュしたり、それぞれの祝日について話題にしたりしてみたいかがでしょうか。



花が幾重にも重なる
ジュウニヒトエ



よこどの森の
ハナダイコン